

おほしさまタクシー

小一・よしの りん

「あかちゃんはずるい！ ママにだっこしてもらっていいなー」
りんくんはママのおなかのなかにもどりた。

ながれぼしがおちるまでに、ねがいごとをするとねがいかなう
とえほんでみたりんくんは、そのひのよるにママにいった。

「ながれぼしにねがいごとしていい？」

ママはわらって、

「いいよ」

といった。

「ママのおなかにまたもどれますように」

ながれぼしがおちるまえにいった。だいせいこう！

うれしくなったりんくんは、ふとんにはいつてねました。

めをさましたりんくんは、びっくりしました。

はだかんぼでまるくなっていました。

「あかちゃんにもどってる！ ねがいごとがかなったんだ」

うれしくなったりんくんはママをよんだ。

「ママー！ りんくんあかちゃんにもどれたよ。ねがいごとかなっ

たよ！」

でもママからへんじがこない。ずーっとまったけど、ママはなにも
もいってくれない。

「ママーママー。ママー！」

りんくんは、さみしくなって、

「うえーんうえーん」

となきました。

「ママのつくったごはんおいしいから、たべたい」

「ママやさしいからあいたい」

「ママといっしょにねたい」

りんくんは、まいにちなきました。

すると、おなかのなかになみだがたまっただいこうずいになりま
した。そのままりんくんは、なみだのすべりだいながされていき
ました。

「ママーたすけてー」

りんくんは、とあしをばたばたさせました。

さつきまでなみだのすべりだいながされていたりくんがめを
あけると、こんどはぴかぴかきらきらおほしさまのすべりだいをす
べっていました。ながればしもたくさんながれていました。

りんくんは、ながればしにおねがいをしました。

「ママのところにもどれますように」

すると、おおきなおほしさまタクシーがきて、りんくんをのせて
くれました。

「6さいのりんくんに、もどらせてください」

タクシーは、おほしさまのなかを、ジェットコースターみたいに
はしっていききました。

きがつくとりんくんは、じぶんのふとんでねていました。

「やったー。6さいのりんくんにもどれたー」

ママのところへはしっていききました。ママは、おはよう、といっ
てくれました。



画：はせがわさとみ

「ママだいすき♡」

ママもりんくんをぎゅっとしてくれました。

パジャマのポケットにおほしさまがひとつはいつていました。だ
いすきなママにおほしさまのおみやげをわたしました。おしまい。